

BCP策定・BCMS構築支援サービス



体験
セミナー

事業継続計画 (BCP) および簡易BCP策定、 事業継続マネジメントシステム (BCMS) 構築をサポート

(株)ヒルベツ・ソリューション社 (<http://www.hillvet.co.jp/>)と提携し、「BCP策定・BCMS構築支援サービス」を開始しました。弊社では、BCP作成支援ツールや道路損傷情報システムなどのITサービスも合わせてご提供します。

■事業継続計画(BCP)策定支援 価格:¥1,300,000~
災害時の全社的な初動・復旧対応イメージやサプライチェーンの被災状況を反映した復旧対応イメージが明確につかめる実効性のあるBCP策定のお手伝いをいたします。

BCP策定までのステップ

- 1.ステークホルダー分析の実施、基本方針の策定、事業影響度分析の実施
- 2.推進チームへの教育:推進チームに対する概要教育を実施します。
- 3.業務影響度分析の実施:中核事業を継続するために必要な業務活動を特定します。
- 4.経営資源分析の実施:業務活動を継続するために必要な経営資源を特定します。
- 5.被災シナリオの決定:災害に対して脆弱な経営資源を特定します。
- 6.事業継続戦略の策定、経営資源復旧方法の検討
- 7.予防・低減策の検討:経営資源の被災に対する予防・低減策を決定します。
- 8.業務復旧方法の検討:業務活動の復旧方針や手順を策定します。
- 9.緊急時対応体制の検討、BCP文書の作成、演習の準備
- 10.演習の実施:初動対応や復旧方法の実効性を検証します。

BCP策定時の留意点

- 1.経営層、対象事業部門、システム管理部門の参画は必須です。
- 2.最初はなるべく小さい範囲(部門、拠点、災害の種類など)で作成し、そこでの経験をもとに範囲を拡大していきます。
- 3.実効性のあるBCPを策定するために、行動手順はあまり詳細に決めず、行動指針や簡単な行動手順レベルにとどめます。
- 4.BCP策定後は、検証を必ず実施し、見直しを行います。

プロジェクト完了までの工数とスケジュール

- 1.各ステップごとに1回の訪問と次のステップまでのメールでの問合せに対応します。
- 2.各ステップごとの間隔は、1~2週間を想定しています。
- 3.お客様の規模によって、同じステップを複数回実施する場合があります。
- 4.複数の被災シナリオを対象とする場合は、5~10までのステップが追加されます。

■簡易BCP策定支援 価格:¥200,000~
災害時の全社的な初動・復旧対応イメージが各部門間で共有できるBCP策定のお手伝いをいたします。

プログラム

- 1.BCP策定事例
- 2.最近関心の高い脅威について
- 3.BCP策定の基本的な考え方
- 4.BCP策定ステップ
- 5.分析作業
- 6.対応策の検討
- 7.BCP文書の作成

実施時の留意点

- 1.経営層、対象事業部門、システム管理部門、総務部門の参画は必須です。

プロジェクト完了までの工数とスケジュール

- 1.書面ベースの事前調査を実施します。
- 2.BCPの策定は、コンサルタントがお客様にお伺いして1日で実施します。
- 3.原則、1事業、1被災シナリオを対象とします。

■事業継続マネジメントシステム(BCMS)構築支援 価格:¥2,000,000~
ISO22301に基づくBCMS構築を支援いたします。

BCMS構築までのステップ

- (1~10までは「事業継続計画(BCP)策定支援」と同様です。)
- 11.マネジメントシステム関連規定の策定:マネジメントシステム関連の規定を策定します。
 - 12.年間運用計画の策定:確立、導入したBCMSを運用するための年間計画を策定します。
 - 13.教育・訓練の実施:BCMSを運用するための教育を全従業員に対して実施します。
 - 14.内部監査員教育の実施:内部監査員に対する教育を実施します。
 - 15.内部監査の実施:BCMSの運用状況を評価するために、内部監査を実施します。
 - 16.マネジメントレビューの実施
BCMSの運用状況を評価するために、マネジメントレビューを実施します。

プロジェクト完了までの工数とスケジュール

「事業継続計画(BCP)策定支援」と同様です。

事業継続マネジメントシステム

ISO22301の認証を取得 (2012年 12月 14日)

弊社は、2012年12月にISO22301の認証を全国で13番目に取得しています。
※「ISO22301:2012」での取得順番、2013年1月31日現在当社調べ。

ISMS構築支援サービス NEW

ISMS構築支援およびISMSの 新規格(ISO/IEC27001:2013)への移行をサポート

フォーラムエイトは、2013年9月27日、情報セキュリティマネジメントシステム認証(ISMS)を取得しました。ISMS/ISO27001は、組織が情報資産を適切に管理し、機密性、完全性、可用性を維持し、継続的に運用するための国際規格です。この認証取得を機に、(株)ヒルベツ・ソリューション社と提携し、「ISMS構築支援サービス」を開始しました。弊社では、BCP演習支援ツールなどのITサービスも合わせてご提供します。

●提供サービス

ISMS構築支援:ISO27001(2013)に基づくISMS構築

新規格移行支援:ISO27001(2005)に基づいたISMSからISO27001(2013)に基づいたISMSへの移行

●ISMS構築支援

- ステークホルダー分析の実施、基本方針の策定/脆弱性を低減するような管理策を検討
推進チームへの教育/業務分析、情報資産分析/ギャップ分析、管理策検討
規定策定、システム実装/事業継続計画の策定/事業継続計画の演習
運用計画策定/全体教育/内部監査員教育/内部監査/マネジメントレビュー

●新規格移行支援

- 既存のISMS体系の調査/推進チームへの教育/ISMSマニュアルの変更
リスクアセスメント方法の変更/情報セキュリティ関連規程の変更
基本方針の策定/情報資産洗い出し
詳細リスク分析、管理策検討/ギャップ分析、管理策検討
規定追加、システム実装/事業継続計画の策定/事業継続計画の演習
運用計画策定/全体教育
内部監査員教育/内部監査/マネジメントレビュー

ISMS構築支援:¥1,600,000.~
新規格移行支援:¥1,300,000.~

体験
セミナー

ISO文書管理サポートシステム NEW

ISO文書管理のWeb対応グループウェア/サーバシステム

LAN:¥1,300,000.~
WAN:¥1,700,000.~

質管理システムは、完全ペーパーレスで運用したい。ISO9001の2000年版移行を契機にWEB管理に移行したい。品質マネジメントシステムのグループウェア-イントラネットシステムをシビルエンジニアリング企業に提供します。弊社から、ISO文書管理サポートシステムを販売しておりますが、このたび、Windows Server 2003のサポートが終了することに伴い、Windows Server 2012 R2 および、SQL Server 2014への対応を行いました。

品質システムの国際標準ISO9001が土木設計業務や建設ビジネスの世界でも標準的なマネジメントシステムとなっています。品質文書やワークフローの電子化は当然のこととして、インターネットの利用により、拠点が分散されている場合も全社一元的なシステム構築が可能となっています。

●文書管理:文書管理では、ISO9001:2000に準拠した文書の管理が行えます。

文書管理におけるアクセス制限

- 3つのグループを用意。アクセス権はフォルダごとに設定する必要があります。
- 1.管理グループ:管理グループに属している社員は、そのフォルダに対する全権限およびフォルダに格納されているファイルに対する全権限を所持しています。
 - 2.編集グループ:編集グループに属している社員は、そのフォルダ内に格納されるファイルに対する全権限を所持しています。
 - 3.参照グループ:通常は、管理グループまたは編集グループに属してない社員は参照グループに属します。

文書管理における承認経路

文書管理における承認経路は、各フォルダごとに設定する必要があります。文書によって承認経路が異なる場合は、各文書ごとにフォルダ分けが必要です。承認者は、ファイル(文書)を承認するだけの権限しかありませんので、承認者がファイルを編集する必要がある場合は、編集グループにも追加してください。

その他

- フォルダの作成/フォルダ詳細/フォルダ名の変更/フォルダの移動/フォルダの削除
ファイルの追加/ファイルの詳細表示/文書の最新バージョン取得/文書の修正
文書の承認/文書の削除/文書の移動/文書の名前変更/文書説明の変更
文書の改訂履歴詳細(旧文書の取得)/文書のロールバック/文書の履歴削除
ファイルの検索/承認一覧

●Groupwebのメニューと各機能:ISO 9001:2000に準拠した文書の管理が行えます。
予定表/行先掲示板/掲示板/電話メモ/書籍管理/社員名簿
個人設定/運用管理